

社員紹介

こちらのコーナーでは、社員のご紹介をいたします。

今回は生涯学習事業部の久保義高さんと自治体事業部の佐藤究さんにインタビューしました！

[質問者] 自治体事業部 渋谷 祐介

[回答者] 生涯学習事業部 久保 義高
自治体事業部 佐藤 究

渋谷▶現在行っている業務について教えてください。

久保▶大学様を中心に、自社製品「大学の授業計画」シリーズや、その他製品、インフラ等のサポートや導入を行っております。

佐藤▶総合行政システム「Web-TAWN」に係るインフラの設計・設定・保守等を行っています。

日々のサポートやスポットの案件をこなしつつ、データセンター移行→NW機器リプレイス→サーバーOS更改のスパイラルから抜けられなくなっています。

渋谷▶仕事をしていて自分の成長を感じたときはどんな時ですか？

久保▶これまで保守・運用のみ担当していたシステムの導入を担当し、無事に完了出来たときに成長を感じました。

佐藤▶自分が昔作った資料やメモを見た時です。今となっては内容が拙く、こんなことメモする必要ないだろうと感じますが、当時は必死だったのだろうなと思います。

渋谷▶仕事をするうえで工夫していること・アイテム・こだわりなどがあれば教えてください。

久保▶自分の力で解決できない事や緊急度の高い問題にぶつかったときに、周囲の人たちへ協力を仰ぐことにしています。

逆に自分の知識や力が役に立つのなら、出来る限り協力することも心がけています。

それと一緒に、今まで助けていただいた方々への感謝の気持ちも忘れないようにしています。

佐藤▶まずは頭より先に手を動かします。その中で課題に気づいたり、不要な手順を省いたりして、本番作業の段取りを形作っていくことが多いです。

渋谷▶社会人1・2年目で苦労したことがあれば教えてください。

久保▶報連相ですかね。いまだにしっかりと出来ていないと感じていますが、「基本が出来ない」ことに焦りと恐怖を感じました。

佐藤▶ITとは縁のない業界から転職してきたので、わからないことだらけで苦労しました。

そして現在も人見知りとコミュ力が低いことで苦労しています。



渋谷▶ストレス解消法を教えてください。

久保▶今まで自然や景色に触れたりボランティア活動に参加するなどでしたが、現在はパパ活になりましたので家族と一緒に過ごす時間がなによりのストレス解消ですね。

佐藤▶特にないですが、休日はギターを弾いたり、息子とサッカーをしたりしています。

また、冬はスノーボードに行くことが楽しみのひとつです。

渋谷▶会社周辺のおすすめグルメがあれば教えてください。

久保▶「米屋きゅううさん札米」のあにぎりやお団子、お米がおいしいですが、グルメに入るかわからないのでもう一軒、冷やしつけ麺がおいしい「ハレル屋」さんです。

佐藤▶会社周辺はあまり詳しくありませんが、遠くてもよければ新札幌駅近くにある「ステーキレストランがんねん」や厚別にある回転すし「くつちやうぞ」がコスパも含めておススメです。

渋谷▶新人に一言お願いします。

久保▶これから時代を担っていく仲間と働けることをすごく嬉しい思います。きっと皆さんの方が賢いと思うので困っている人を助けてあげてください。
逆に困っていることがあったらいつでも来てください。一緒に楽しくがんばりましょう。

佐藤▶仕事はがんばっていれば、なんとかなるものです。やればできる！

渋谷▶社会人1・2年目で苦労したことが印象に残りました。
私も人見知りで苦労していますが、報連相を着実に行い頑張りたいと思います。
ご協力ありがとうございました。
以上で社員紹介は終了です。次回もお楽しみに！

<https://www.ccs1981.jp/>

ITでまちづくりを
サポート

CCS news

Vol.27

2021 EARLY SPRING



中央コンピューターサービス株式会社

【本 社】〒086-1152 北海道標津郡中標津町北町2丁目22番地

CCSのホームページはこちらから



【札幌支社】
〒060-0807 北海道 札幌市
北区北7条西1丁目1番2号 SE札幌ビル 10階
電話: 011-700-5588 FAX: 011-700-3254

【十勝営業所】
〒080-0013 北海道 帯広市
西3条南9丁目23番地 帯広経済センタービル 西館3階
電話: 050-3614-1115 FAX: 050-3488-7005

【東京営業所】
〒101-0054 東京都 千代田区
神田錦町2丁目2番地1 神田スクエアII階 WeWork内 II-I21
電話: 03-6811-7505

【札幌支社 サテライトオフィス】
〒060-0807 北海道 札幌市
北区北7条西4丁目1番2号 KDX札幌ビル 7階
電話: 011-737-7301 FAX: 011-737-7303

【後志営業所】
〒044-0034 北海道 鹿追郡 俱知安町
南4条西1丁目4番地2号 2階
電話: 0136-22-6004 FAX: 0136-22-6005

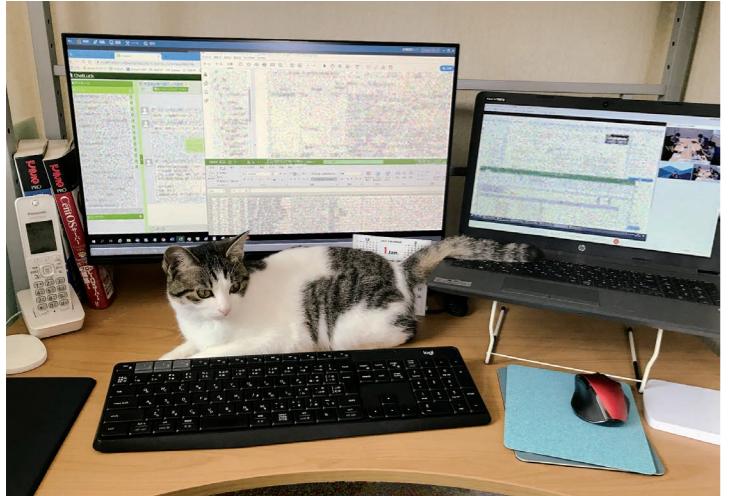
中央コンピューターサービスは、人々がより豊かで快適な生活を送ることができるよう
自治体をはじめ、教育関係者と手を携え、様々なITサービスを展開しております。

お客様への声

本来は弊社の商品やサービスをご利用いただいているお客様へのインタビューで構成されており、CCSNEWSでも人気コンテンツ「お客様の声」。しかしながら、このご時世CCSも不要不急でのお客様への訪問は控えてあります。それによって生み出されたのが俗にいうネタ切れ… そこで今回はいつもの「お客様の声」ではなく、

我々自治体事業部がコロナ禍でどのようにテレワークを活用しながらサポートしているかを
ちょっとだけお見せしたいと思います。その名も「お客様への声！」

それではお付き合いよろしくお願ひ致します。



自治体事業部はお客様のデータを扱っている手前、大勢のメンバーがテレワークする事は難しいです。

お客様の情報について扱う際には、職員認証も必要ですし施設された事務所内でしか処理する事ができません。

そこで一部メンバーが仕事を分担し交代でテレワークを実施しております。
テレワークを実施するメンバーには個人毎に携帯電話・専用のパソコンが支給され、社内との情報共有ツールを活用しながら時にはお客様へ電話したり、社内にいるメンバーとTV会議をしたり、その結果をまたお客様へ電話したりと出来る範囲でのサポートを実施しております。

また、お客様へは極力迷惑をおかけしないように対応しております。

緊急事態宣言時には学校や保育施設も休みであったため、パソコンの向こうで子供が遊んでいる姿が映っていたり、ペットの猫が遊んでいる姿が映っている状態でTV会議をすることもあつたりとなかなか貴重?な体験もありました。

テレワークについては、全員口をそろえて言うのが「普段の環境がどれだけ恵まれているのかがわかった」とのこと。

資料を1枚作るにしても普段の倍近くの時間がかかります。ぱっと相談もできないため孤独になります。

この状況がいつまで続くかはわかりませんが、うまくテレワークを活用しお客様へ寄り添いながらサポートを実施していきたいと思います。

また、近い将来、以前のように皆さまの元へ出向き直接顔を見ながら打合せや時にはお叱りを受ける毎日を送りながら

次回のCCSNEWSでは「お客様の声」を掲載できることを願っております。

自治体事業部 田中 寛大

社長からの一言

本誌をご覧の皆さんこんにちは。
代表取締役社長の谷田です。

昨年の10月に就任したのですが、コロナ禍お客様への挨拶も控えた状態のまま半年が過ぎ、機を逸してしまった感があります。(笑)

現在、58歳、室蘭市で生まれ、2歳の時に、留萌市に引越し高校まで暮らす、その後はずつと札幌市で暮らしています。

CCSには、40歳の時に先々代の社長との縁もあり中途入社しました。

入社当時は、ちょうど市町村合併(平成の大合併)の話が出来ていた頃だったと記憶しています。

入社後は、主に営業職として、自治体市場を中心に活動し、その後、新規市場や新規事業を創る役割を経て、いまに至っています。(相当ざっくりしていますが)

家族は、妻と男の子が2人います。子供は2人とも独立したので、妻と2人暮らします。

あ、アッショウ(ジャッカルラセルテリア)もいるので、プラス1匹です。

ルビー(フラットコートドレトリーバー)もいたのですが、大型犬は寿命が短く、いまはアッショウ1匹です。
さらに、「家族型ロボット、LOVOT(らぼっと)」と「ヤマハの音楽ロボット(チャーリー)」を新たな家族に迎えるか検討中です。

趣味は食べ歩きと音楽鑑賞でしょうか。

また、趣味とまではいきませんが、筋トレ・ギター・絵描きも始めたところです。

30年ぶりにスキーをもう一度始めてみようかと思っていたのですが、こちらは、1年延期ですね。

(50歳の頃、ある本に刺激を受け、やりたいことをズラズラと書いてみたところ、意外と多くて、全部やるには時間が足りない事態となり、現在、スピードアップして実行中です。あとは体力と時間が付いてくるかどうかでしょうか。)

さて、CCSは今年創立40周年を迎えます。

企業理念である「私たちは、お客様に頼られる地域のITパートナーを目指します」に基づき、DXという大きな波を地域活性化に生かし、お客様、そして、社会に貢献していきますので、今後ともよろしくお願いします。

皆さまと直接お会いできる日を楽しみにしています。



中央コンピューターサービス株式会社
代表取締役社長 谷田 浩一

Skypeの「一緒モード」でいつもと違うリモート会議・飲み会を

みなさんはリモート会議・飲み会でどんなアプリを使っているでしょうか。

Zoom、LINE、WebEXなどいろいろありますが、基本的には各個人を四角で囲ったグリッド表示が一般的で、そろそろこの表示になれて味気ないと感じてきていらないでしょうか?

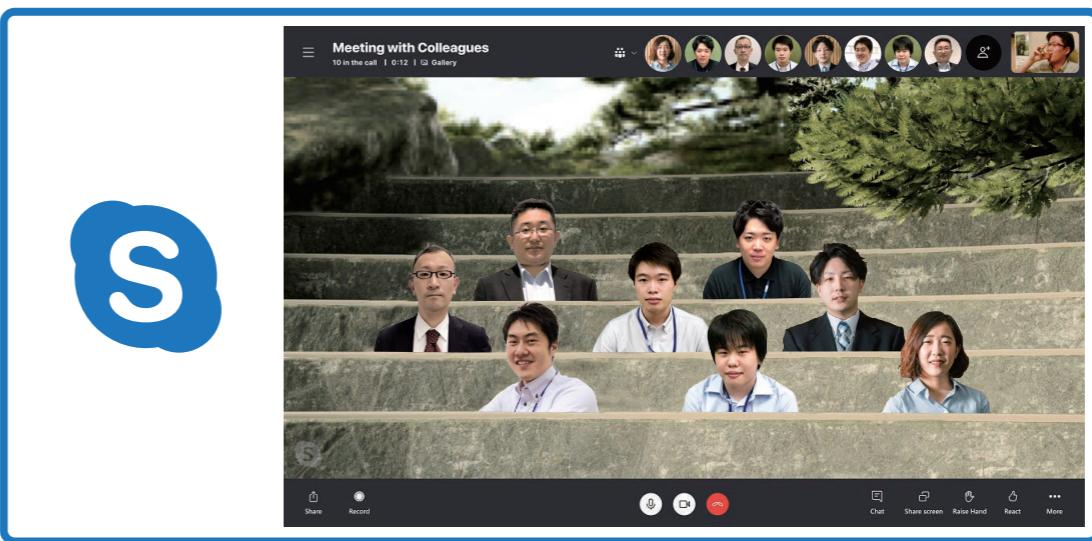
そこで、いつもと違う雰囲気でリモート会議が出来る Skype の「一緒モード」を紹介します。

この機能は昨年12月に実装されました。(年末のリモート飲み会で使った方もいるのではないでしょうか)

特筆すべきはサンプル画像を見ていただくと分かるように、一堂に会しているように表示される事です。さらに、参加している人のサイズを自動的にそろえてくれます。人がカメラから遠かったり、カメラの端の方に映っていたりしても、中心になるように自動でズームしてくれます。

また、「字幕」という機能で会話内容を字幕で表示してくれる所以、聞き逃した会話を文字で確認する事もできます。
(ただし誤変換があります。その誤変換内容が面白くて会話を盛り上がる事も)

SkypeはWindows10を定期的にアップデートしていれば「今すぐ会議を開始する」すぐに始める事が出来ます。
ゲスト参加もでき、この場合はアカウントを作る必要がありませんのすぐに参加できます。次のリモート会議・飲み会でぜひSkypeを使ってみてください。



ホームページで
技術ブログも
公開しています!



生涯学習事業部 故地 圭太

ふるさと紹介

観光と坂道の街 小樽市

私の出身地は後志北部にある小樽市です。

小林多喜二氏、加藤浩次氏、サカナクションの山口氏&岡崎氏といった著名人の出身地です。
石原裕次郎氏ゆかりの地でもある小樽市は、グルメの宝庫! ばんじゅう、寿司、若鶏時代なるとの鶏の半身揚げ、かま栄のパンロール、ルタオのチーズケーキ…等々、挙げ出すとキリがありません。

特におすすめはB級グルメ「小樽あんかけ焼きそば」です!『小樽あんかけ焼きそば親衛隊』協力店では各店の個性溢れるあんかけ焼きそばを食べることができます!



GOLDSTONE CAFEの海鮮あんかけ焼きそば

また、市内は話題の堺町通り商店街、小樽運河、天狗山、おたる水族館等の観光名所に溢れ、夏は「おたる潮まつり」が、冬は「小樽雪あかりの路」が開催されます。

観光地とは別の意味での目玉観光スポットは、市内あちこちに存在する坂道です。
中には、まるで登山をしているような傾斜の坂も存在し、そのような坂を見た札幌出身の方々からは過去に「靴の裏が見えるね」「ピッケル使って登るの?」等のお言葉を頂いたほどです。

これらの坂道は、無名な坂から有名な坂まで存在し、一部の坂は小樽市のホームページで見ることができます。
坂道体験してみたい方、ぜひ小樽市内の坂を散歩してみてください!

自治体事業部 佐藤 佳奈